

令和元年度 第5回 理事会議事録

日時：令和元年9月24日（火）19:00～20:10
場所：県士会事務所
出席：(理事)小林伸、磯野、三科、有泉、北山、名取、
古屋、菊池、井村、大西、鈴木
(部長)入倉、小林泰、秋山
書記：秋山

会員管理情報

慶事0件 弔事2件 施設数136
会員数909名（施設名848 自宅61名）

I. 審議事項（全2題）

1. 福祉厚生局(鈴木局長)

第19回地域理学療法研修会の日程、内容を以下の
ように予定した。

【日時】

令和元年11月27日(水)19:00～21:00

【会場】

桃源文化会館 桃花の間

【テーマ】

生活期リハビリテーションにおけるリハビリ専門
職のあり方 ～介護支援専門員との連携～

【講師】

横内香織先生(恵信梨北リハビリテーション病院)
小尾文香先生(甲斐リハビリテーションクリニック)

【内容】

昨年度行った介護支援専門員へのアンケート結果
の周知とそのアンケートから見えた課題についてグ
ループワークを行う。

結果

難しい内容なので講師だけに負担がかからないよ
う、フォローができる先生を用意し、講師陣で調整
して進めてほしい。

2. 企画局(井村局長)

令和元年度公開講座について以下の内容で検討した。

【日時】令和2年2月23日(日)14:00～15:30

【会場】山梨県立文学館 講堂

【講師】ごぼう先生

【内容】県民の運動増進や運動習慣構築のため健康
体操を実施する。

意見

県とPOS団体協議会が企画・開催するがんリハの研
修と日程が重複している。がんリハの研修会は県と協
議会で進めている事業であるので、日程変更をお願い
したい。(小林会長、磯野副会長)

*併せて第4回学術研修会も同日に開催予定されてい
ることが報告された。

結果

公開講座及び第4回学術研修会は日程を変更して開
催する。

II. 報告事項(全4題)

1. 各委員会

・士会支部組織化検討委員会(三科副会長)

下半期になったので、近いうちに集まれる機会
を計画している。

支部組織になった場合、定款の変更は必要か。

→現時点では必要はない。支部として事務局を構え
るまでに組織化された場合は、定款の変更や支部
事務局(支所、支店)として登記の必要が生じる
(事務管理局)

・山梨県リハ専門職団体協議会(磯野副会長)

2月23日に開催予定のがん・リハの研修会の会
場が変更する可能性がある。

→当初県立文学館での開催を考えていたが会場
が空いていなかった。しかし、その会場を予約し
ていたのが当士会の公開講座部であることが今
理事会で分かったため、会場使用をそのままがん
リハ研修会で使用できるようにこれから調整す
る。それに伴い、開始時間も変更になる可能性が
ある。

がん・リハの実態調査を行ううえでワーキング
グループを設置した。これは県健康増進課が主体
で行う。

・やまなし地域リハ・ケアを考える会(小林会長)

設立から5年が経過したところで、成果物(パ
ンフレット等)を作成している。1,000部用意し、
県と関係部署に配布する。

・オリ・パラスポーツ委員会(有泉局長)

オリ・パラリンピックに帯同するスタッフが12
名いる。その内6名がWEB面接の実施が終了した。
残りの6名は未定。

令和元年10月26日に群馬県で開催される関東
甲信越ブロックスポーツ関連事業検討委員会に
小尾委員長が出席予定。

2. 各部局からの報告

○委託講習会部(名取局長)

・理学療法士講習会のポイント付与困難により参加
者に対し、参加費を返金した事例について。

経過：2018年3月30日に、同年7月13日-14日
に実施する理学療法士講習会の情報を、「神経系」と「運動器」のポイント付与ができる
という内容で当士会生涯学習部(士会におけ
る協会HP研修会情報担当)が協会HPの研修
会情報ページへアップした。

しかし協会にはポイント付与は「神経系の
み」で申請していた。

講習会実施後、協会から事前に申請がされ

ていないため運動器のポイントは付与できないと連絡があり、その旨を参加者に連絡したところ、1名の参加者から運動器のポイントの付与の要望あった。

協会に確認したところ、「ここまでの協会の対応に不備はなく、また本講習会では運動器のポイント付与できる条件がないこと、特例を認めてしまうとそれが今後も例となってしまうため一切認められない」との返答があった。

これを受け、当事者には経過・要因結果をお伝えしたうえで、ポイント付与ができないため参加費を返金するという対応で納得していただいた。

要因： 局長、講習会部長および士会の協会 HP 担当者がそれぞれに内容の確認を怠ったこと、士会の協会 HP 担当者が協会 HP 掲載後に、協会へ連絡行い掲載内容の確認（事前の申請と合致しているか）をお願いする流れになっているがそれを怠ったこと、この2点が要因となります。

再発防止策： ①協会申請及び HP 掲載申請時には部長・局長・協会 HP 掲載担当での確認を徹底する。

②HP 掲載担当者は HP アップ後には必ずアップした内容を協会担当者へ連絡しチェックを依頼する。

結果： ヒューマンエラーはどんなに注意を払っていても起きてしまうものである。このことを意識して取り組んでほしい。

・理学療法士講習会（応用編）について
理学療法士講習会について以下の内容で決定した。

【日時】令和元年10月19日（土）～20日（日）

【会場】山梨リハビリテーション病院

【テーマ】脳卒中片麻痺者への上肢のアプローチ

【講師】鮎川 将之、小嶋 淳嗣、菊池 信、清水一彦、小林 秋太、笠井 雄太
（山梨リハビリテーション病院）

・第2回学術研修会の事業報告について

【日時】令和元年9月1日（日）10時～15時

【会場】健康科学大学 D棟

【テーマ】足病と創傷

【講師】河辺 信秀先生（城西国際大学）

【参加者】65名（何名か途中退席があった）

専門性を十分に発揮できる分野だと認識できる内容だった。

○企画研修部（井村局長）

今年度の企画研修部の研修について以下のよう
に予定した。

【テーマ】臨床実習指導の今後の方向性について

【講師】高村 浩司先生（健康科学大学）

【日時】令和元年11月6日（水）19時～21時

【会場】大木記念ホール

結果：上記の案で進める。

○社会局（古屋局長）

・「介護職場人材育成研修」の講師派遣依頼について
山梨県立介護実習普及センターより講師派遣が
下記のとおり依頼があり、派遣士会員を以下のと
おりとした。

【日時】令和2年1月～3月までに期間内で
2日間（9：30～16：30）

【テーマ】理学療法士から学ぶ自立支援～運動や体操、
病気の特徴を活かした介助方法について～

【派遣士会員】

・遠藤 勇志（山梨ライフケア・ホーム）
・杉原 大輔（白根徳洲会病院）

【対象者】介護職員

・「郷育フォーラム2019」への参加について
以下の内容で参加する

【日時】令和元年10月6日（10時～16時）

【会場】甲府市総合市民会館

【内容】職業体験ブースへの出展

車いす体験、ストレッチ指導、白衣着用写真撮影、
パンフレット配布、啓発活動

【対象者】小学生以上の児童とその保護者等

【参加士会員】城東病院から2名、
古屋伴仁（韮崎市立病院）
磯野副会長

結論：上記の案で進める。

○生涯学習局（北山局長）

・第1回新人教育研修会の報告

【日時】令和元年9月11日（水）18日（水）

【会場】山梨県立青少年センター

【内容】11日：理学療法に関連法規

（小林 伸一先生）

：生涯学習と理学療法の専門性
（笠井 雄太先生）

18日：人間関係及び接遇

（北山 哲也先生）

協会組織と生涯学習システム
（磯野 賢先生）

・第2回新人養育研修会の予定について

【日時】令和元年10月22日（水）11月6日（水）

【会場】山梨県立青少年センター

【内容】22日：クリニカルリーズニング

（高村 浩司先生）

理学療法と倫理

（有泉 静佳先生）

6日：統計方法論

（田中 和哉先生）

症例報告・発表の仕方
(玉木 徹)先生

資料の提出期限が10月4日となっているので期日内に提出してください。

結論：上記の案を進める。

○学術大会局（菊池局長）

・第23回山梨県理学療法士会学術集会進捗状況の報告について

一般演題は25演題の応募があった。また、10月末に学術集会への参加申し込みを各施設に発送できるように準備を進めている。

来年度開催する合同学術学会の演題応募について、県学術集会終了後に応募を行うので併せてお願いします。合同学会の広報はHPで掲載する。

○事務管理局（小林泰部長）

・イベントの際の保険について

当士会員がイベント等で活動中に傷害を被った場合、または参加者が傷害被った場合に支払われる保険に加入する方向であり、保険の申し込みは近日中に事務管理局で申し込む。

基本的に参加者は名簿に氏名を記載していただくが、事故等が起こった場合でも氏名等の簡単な連絡先を聞いておく。

意見：事故が起こった際の手順をPDF等で配布をお願いしたい。

・メール配信の進捗について（有泉局長）

運用開始は来年の予定ですが、開始後も当面は紙文書の発送とメールの同時に行う。

これからテスト送信作業を行う。理事を対象にメーリングリストを作成し配信を体験してもらうので協力をお願いする。

メールからは県士会のHPにリンクするようになる。

意見：施設のアドレスを登録してしまうと、ある人は見たけど、ある人は見ていないということにならないか。

→基本的には個人アドレスを登録する。

→同じアドレスの登録が重複登録できるかどうかも確認する。

・全国士会事務局長会議（9/1）報告（抜粋）。

「組織率維持、向上」をテーマとしたグループワークが行われた。

理学療法士講習会実施について、補助金対象は1つの講習会だけになる（補助金額は増額された）。

代わりに各士会で開催できる講習会数の上限は無くなったが補助金の対象とはならない。

開催申請はこれまで通り協会に提出する。

協会発足55周年記念事業について、各士会と共同で何かできるか、各士会に調査を依頼する。

・中間監査（前期事業監査）について

令和1年10月29日（火） 19:00～ 士会事務所

IV. 次回の理事会日程について

日時 令和元年10月29日（火）令和元年度前期
事業監査終了後

場所 県士会事務所

連絡 10月25日（金）までに審議事項・報告事項および関係資料を事務管理局（有泉理事）へ提出する。

議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。理事会資料は事前にメールで各理事へお伝えするが、プリントアウトは事務所で使い用意をしておく。